
食人鬼

黒耀

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

食人鬼

【Nコード】

N6585R

【作者名】

黒耀

【あらすじ】

突発短編のちよつと(?)グロ系です

（前書き）

ちよつとグロい表現が含まれていますので、苦手な方はお戻りください。

思いついたままに書いたものですので、ちよつと変なところがあつても気にしないでください><；

血の匂いが濃くなってきた。さつき逃げ出した獲物は近い

俺は走り出す、傷ついた可愛い獲物の元へ

片腕だけじゃ俺の空腹は満たされない、全部、タバタイ……。

血の匂いは、川の傍の小さな小屋の中から。

此処が、今回の可愛い獲物を選んだ死に場所

可愛い獲物のためにそつと、ドアを開けてあげよう

ギイイ

ひゅつと息を呑む音が聞こえてた

「見いつけた」

怯え、苦痛に耐えているような表情の、可愛い可愛い今回の獲物。

俺は笑顔で君に伝えよう、“今、食べてあげるね”と。

「ひつ、いつ嫌だっ！来るなつ、化け物！……！」

「アハハハッ、……ヒドイなあ、バケモノじゃないよ。これ

でも、ニンゲンだよ」

口は悪いけど、味は最高な今回の獲物。必死に逃げようとしてるけ

ど……

「はあ、はあ、なっなんで、身体が動かないんだよっ！？」

理由を知っている俺は、にっこりと笑って告げた。

「それはねえ、俺が君の片腕を引き千切って食べちゃって、君

は止血してるつもりだろうけど、

血がいつぱいドクドクでてるから」

“ね”と笑いながら言っただけなら、可愛い獲物は顔面蒼白にな
っちゃた……。

まっいいや、獲物が死んじゃう前に食べなきゃだし。

「ねえ、もう食べていいでしょ？いただきます。」

「ひいつ、嫌だっ！！やめっ……ぎゃあああああっ！！

！
」

コリッ コリッ

骨をかじりながら、俺は次の獲物を決める。暫く脂肪分の少ない男が続いてたから」

久しぶりに肉の柔らかい女でも食べるかな」。

俺の空腹が満たされる事はない、これからもずっと永遠に……

（後書き）

駄文を読んでもくださり、ありがとうございました。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n6585r/>

食人鬼

2011年5月26日13時32分発行